

「天皇譲位と民主主義を問う広島実行委員会」への呼びかけ

2016年天皇明仁の生前退位のビデオメッセージ（安倍政権との攻防の結果による）から、国会を巻き込んで天皇代替わりの法律（「天皇の退位等に関する皇室典範特例法（平成 29 年法律第 63 号）」が成立し、2019年4月30日明仁退位、5月1日徳仁即位との政治日程が決まりました。時代錯誤の新元号は4月1日に発表予定となりました。

そもそも元号制度は、戦後の日本国憲法の下で許されるのでしょうか？1950年には元号廃止法案が検討され、国会や学者のあいだでは元号廃止論が有力でありました。1979年元号法が制定されました。これらの議論の経緯も振り返る必要があります。昭和から平成への天皇代替わりのときの民衆に対する順応強制（＝翼賛体制）という状況を振り返り、「象徴天皇」が持つ強力な政治的影響力＝国民支配力を再考する必要があります。天皇明仁による譲位の決行の問題点を、「真の民主主義の確立」という視点から問い直す必要があります。

日本に「民主主義」を根づかせるためには、日本国憲法の第一章に天皇を封じ込め、象徴天皇制（＝天皇の「公的行為」、「象徴行為」）の拡大を許さず、日本国憲法第二章の改憲を阻止し、憲法前文の理念と第二章九条の両方の具体化をめざす運動を創らなければなりません。

そのような問題意識を持ちより県内各地で連携し、ヒロシマの運動に何が必要かを議論し行動します。

【実行委員】

足立修一 上羽場隆弘 小武正教 岸直人 久野成章 久野満康
児玉繁信 小羊あんみ 実国義範 田中利幸 坪山和聖 西岡由紀夫
新田秀樹 藤本講治 武藤貢 山田延廣 横原由紀夫 吉田正裕

【賛同人】河合知義 吉川徹忍 城山大賢 田浪亜央江 日南田成志

連絡先 takenaruaki@gmail.com（久野成章）
実行委員になってください。賛同人になってください。
一口1,000円の拠出をお願いします。

【当面の行動】

★元号・天皇制・民主主義を考える広島集会

- 日 時：4月 1日（月）18時30分～20時30分
- 会 場：広島市まちづくり市民交流プラザ北棟研修室A
- 内 容：①今回の代替わりの違憲性。皇室典範の問題点。（足立修一）
②戦争責任の問題。基本的人権に反し、身分制や差別の根源である天皇の元首化をいかに食い止めるか。（小羊あんみ）
③元号の問題点。今後の行動提起。（坪山和聖）
④「天皇譲位と民主主義を問う広島アピール」発表

★天皇制と民主主義を問う広島集会

- 日 時：4月29日（月）17時～
- 会 場：広島市まちづくり市民交流プラザ北棟研修室A
- 内 容：田中利幸講演「天皇制廃止に向けての第一歩：雲上人を人間化する運動を！」と討論

★天皇制を問う連続学習会第3回：

「民主主義にとって象徴天皇制とは何か」

- 日 時：4月29日（月）14時～
- 会 場：福山市市民参画センター・5階・会議室1
- 講 師：高井弘之さん（「えひめ教科書裁判を支える会」スタッフ）講演
- 主 催：市民運動交流センター（ふくやま）

連絡先：084-924-4435 / 090-3748-9840